

# 釧路南ロータリークラブ会報

第10回 例会報告 2019.9.13 通算1784回

・点 鐘 前田会長

・ロータリーソング



ソングリーダー 佐藤 真之介会員



釧路北 RC より MC お客さま菊池美恵子様

・お客様と来訪ロータリアンの紹介

第2500地区 地区幹事 木下 正明君

第2500地区 地区副幹事 樋口 貴広君



地区大会全員参加の御願いにて木下地区幹事と樋口地区副幹事

・入会記念祝

亀井 麻也会員 H24. 9. 14 (7年目)

堤 達也会員 H30. 9. 14 (1年目)

石井 昌宏会員 H28. 9. 16 (3年目)



亀井 麻也会員

## ・誕生 祝



長井 一広会員

## ・結 婚 祝



寺口 美由紀会員

## ・会 長 挨拶



今月は基本的教育と識字率向上月間ということで、環境青少年委員会の長井会員が講話をされますが、その前に識字率について大まかに僕の認識をお話し致します。「識字」とはどのような意味か、辞書を引くと「日常生活に必要な文章を理解して読み書きできる能力」とありますが、我々日本人はほぼ全員が普通に備わっている能力でありますから、あまりピンと来ないかもしれませんが世界人口の約1割の7億人強は、非識字者であると報告されています。現代の社会生活を送るうえで、非常に簡単な、若しくは非常に重要な情報を認識出来ないということは生活が困難になるどころか、生死に係る重要な問題であります。では何故このような人達が未だたくさん存在しているのか、皆さんもご存じのとおり様々な諸問題を抱え、教育が行き届かない訳であります。この識字率、実は100年～150年前産業革命が始まって近代社会を形成していく頃のヨーロッパでは義務教育が始まっておりましたが就学率は悪く、識字率も大変低いものでした。時は同じく江戸末期、日本の就学率は高く寺小屋というものが存在していました。義務教育ではなく誰でも自由に教育を受けられるシステム、当然この時代に世界で最も識字率の高い国であると評価されました。キューバでは革命以後、民を繁栄させるために必要なものは「教育」と「医療」とし、国の予算を最優先で全て無償化し、現在のキューバの識字率の高さは世界トップクラスであり、また医師、看護師の人数もトップクラス、やはり意識も高く、世界中でボランティア活動やNGO団体に所属し紛争地域の医療活動を行っています。この様に世界の歴史を振り返ると、いかに平等な教育が大事なのか解ってきます。未だ教育を受けられない地域がたくさんある中、私たちに出来ることは僅かかもしれませんが、日々、思いを持って暮らしているといつの日か何か出会い、そして更なる行動に繋がるかもしれません。



## ・幹事報告



- \* R I 日本事務局より 9月のロータリーレートは1ドル106円です。
- \* ガバナー月信とロータリーの友が届いております。お帰りの際にはお持ち帰りください。
- \* 各ロータリークラブより 9月の例会プログラム及び会報が届いております。

各資料は回覧しておりますのでご一読ください。  
尚、本日例会後に理事会を予定しておりますので理事者の皆さま、宜しくお願い致します。

## ・委員会報告

### 親睦委員会



- 亀井 麻也会員 入会記念祝として
- 堤 達也会員 入会記念祝として
- 石井 昌宏会員 入会記念祝として

## ・本日のプログラム

### 「 基本的教育と識字率向上月間に因んで 」

担当 環境青少年委員会

#### ◆長井 一広委員長



2019年8月31日～9月1日、旭川において開催されたライラセミナーに参加してまいりました。

(会場は旭川トーヨーホテル)

参加している青少年(年齢18～29歳)71名  
参加ロータリアン 90名  
参加人数合計 161名にて、行われました。

スケジュールといたしましては、

○8/31

・12:00～13:00 登録受付

・13:00～13:45 開講式

点鐘 吉田 潤司ガバナー

国歌斉唱

実行委員長挨拶 一条 豪真ライラセミナー実行委員長

主催者挨拶 吉田 潤司ガバナー

ホストクラブ会長挨拶 神 幸博旭川南RC会長

来賓挨拶 西川 将人旭川市長

点鐘 吉田 潤司ガバナー

全体集合写真撮影

・14:00～16:10 旭山動物園視察(バス移動 会場より20分位)

・16:20～17:20 基調講演 テーマ「伝

えるのは、命の輝き」

講師 坂東 元 旭山動物園園長

・休憩

・ 17:40～19:20 グループディスカッション1

9グループ 各グループ 青少年 7～8名

ロータリアン 2名

(アドバイザー)

・ 19:20～20:20 懇親会 (夕食)

・ 20:20～22:00 グループディスカッション2

○9/1

・ 8:00～9:55 全体会議・感想文執筆・提出

・ 9:55～10:25 各グループ意見発表

・ 10:30～11:00 閉講式

点鐘 吉田潤司ガバナー

修了証書授与

ガバナー総評

地区ライラ委員長挨拶 角田 進ライラ地区委員長

ライラ旗引継ぎ

次期開催地RC会長挨拶 次回は第4分区

点鐘 吉田潤司ガバナー

・解散

という、結構ハードなものでした。

特に初日の終了時間は22:00。早朝から釧路～旭川間を運転し、そして懇親会でお酒が入っている状態でのグループディスカッション2は、眠気との戦いでした。結局、楽しみにしていた夜の旭川の街には繰り出せませんでした。

内容といたしましては、開講式の前にグループディスカッションのアドバイザーを務めるロータリアンが別室に集まったのグループディスカッションの進め方の説明がありまして、開講式・旭山動物園視察・基調講演・グループディスカッションと進行していきました。

私はFグループで、もう一人のロータリアンは遠軽クラブの乾さんでした。

青少年のメンバーは、旭川南RC推薦の横島君・美瑛RC推薦の竹部君・北見RC推薦の高谷君・北見東RC推薦の廣瀬君・芽室RC推薦の白鳥さん・帯広南RC推薦の川岸さん・釧路北RC推薦の熊谷君・根室西RC推薦の木川さんの計10人でグループディスカッションを進めてまいりました。

簡単な自己紹介をし、グループリーダーを廣瀬君、サブリーダーを高谷君、発表者を熊谷君に決め、今回のテーマである「地域の活性化を考える」について議論を進めていきました。グループディスカッション1では、自分たちが考える地域の活性化策を忌憚なく出し合い、グループディスカッション2では、どのテーマを掘り下げ、グループとして何をメインに発表するかをまとめていきました。

翌日は、発表に向け、内容や表現のブラッシュアップをし、感想文を書き(青少年のみ)、各グループの意見発表と進行していきました。意見発表ではグループごとに特徴があり、結構面白く聞かせてもらいました。

初めてライラセミナーに出させていただきましたが、各地区の若い人が自分の地元をどのように感じているか、どうしていきたいのか、ということが知ることが出来、大変有意義に過ごさせていただきました。

